

インターネットで見る大気汚染・水質汚濁30年の推移

- 全国各地の状況が環境GISのページからご覧になれます -

環境GIS [<http://www-gis.nies.go.jp/>]

国立環境研究所環境情報センター

当研究所のWebサイトの「環境GIS」のページでは、全国の大気や水質の最近数年間の測定結果を、地理情報システム(GIS)を用いて、地図やグラフの形で分かりやすく公開しています。

今回は、新たに過去24年分の大気・水質観測データを追加し、全国の継続測定地点の30年以上にわたる経年変化をグラフで見ることができるようになりました。これにより、例えば三大都市圏(工業地帯)のSO₂による大気汚染、東京湾や多摩川の水質汚濁の改善が進んでいることが一目瞭然に分かります。一方、東京都心における自動車排ガスが主な原因のNO₂による大気汚染、手賀沼などの水質汚濁の改善はあまり進んでいないことも確認することができます。

また、環境省が行った「日本近海海洋汚染実態調査」、「海洋環境モニタリング調査」に基づく日本周辺の海洋環境(水質・底質)の調査地点の地図表示、汚染物質等の測定データ表示、地点毎のグラフ表示、26年間の経年変化グラフ等を見ることができるページを作成しました。



新たに追加したページ

[全国の大気・水質の長期経年変化\(30年\)を見る](#)

全国約2,000か所の大気測定局及び、全国約5,000か所の水質調査地点で、1970年から約30年間、継続測定されている調査項目及び各汚染物質の経年変化グラフが表示できる。

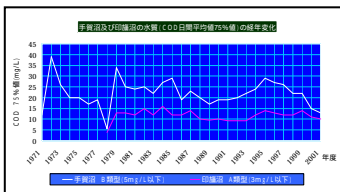
[日本周辺の海洋環境の状況\(1975~2000年\)を見る](#)

1975年から調査されている日本周辺の海洋環境(水質・底質)の調査地点の地図表示、汚染物質等の測定データ表示、地点毎のグラフ表示、26年間の経年変化グラフ表示、データダウンロードができる。

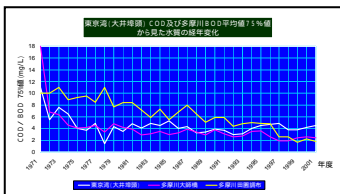
大気・水質の経年変化トップページ

1. 全国の大気・水質の長期経年変化(30年)を見るページ

手賀沼・印旛沼の水質改善はあまり進んでいない?



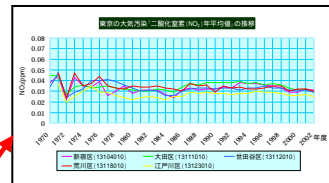
東京湾・多摩川などは水質改善か



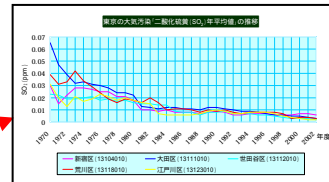
グラフ表示項目
pH、DO、BOD / COD
全窒素、全リン
カドミウム、PCB、鉛
ヒ素、総水銀

全国各地の経年変化を見たい調査地点を10か所まで選べ、一つのグラフに比較表示できる

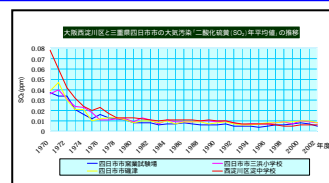
東京の大気汚染物質NO₂の変化は横ばい



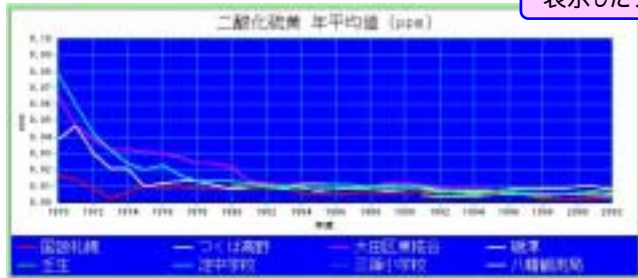
東京の大気汚染物質SO₂は減少



四日市・大阪の大気汚染物質SO₂も減少



表示したデータのダウンロードも可能



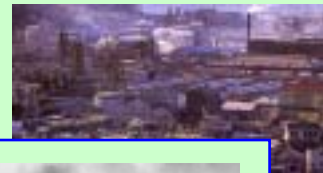
全国の調査地点のうち「四大公害」など過去に問題となった代表的な地域約10か所について、写真やグラフによる解説のページを設けました

代表地域の解説のページ



水俣湾の教訓を忘れないために

水俣湾では、昭和7年(1932)から有機水銀を含む工場排水のたれ流しが始まり、昭和31年(1956)最初の水俣病患者が確認され、深刻な公害問題となりました。水俣病は、日本の四大公害の一つで、メチル水銀が魚介類を介して摂取されたことによる水銀中毒です。高度経済成長



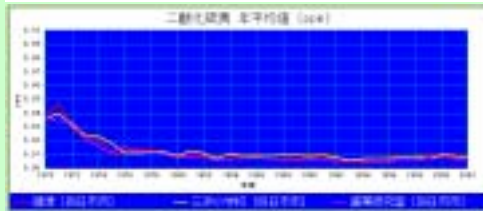
全景

四日市ぜんそく

昭和30年代から始まる高度経済成長の中で、中京工業地帯に位置する四日市市では、昭和36(1961)年ごろからコンビナートにおける工場群の排出する二酸化硫黄等による大気汚染(右記写真:工場から吐き出される大量の煙)を原因とするぜんそく等の閉塞性肺疾患が多発し、深刻な公害問題となりました。

現在においては、工場が積極的に公害を防止する研究や技術開発を進めた結果、大気常時監視測定局の経年変化グラフが示すように、二酸化硫黄の排出は低減されています。

引用ホームページ <四日市公害資料館:
http://www.city.yokkaichi.mie.jp/kankyo/kogai.htm >



昭和36(1961)年頃の四日市コンビナート

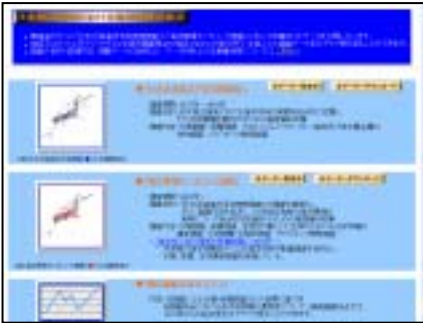


現在の四日市コンビナート
*四日市公害資料館のページより転載

排水口)

2. 日本周辺の海洋環境の状況(1975~2000年)を見るページ

海洋環境のトップページ



調査項目ダウンロード一覧表 (海洋モニタリング)

調査項目	調査年度	調査地点	調査項目	調査年度	調査地点
溶存酸素量(DO)	1975	紀伊水道沖	溶存酸素量(DO)	1975	紀伊水道沖
栄養塩類(窒素、リン等)	1975	紀伊水道沖	栄養塩類(窒素、リン等)	1975	紀伊水道沖
クロロフィルa	1975	紀伊水道沖	クロロフィルa	1975	紀伊水道沖
重金属類(カドミウム、水銀等)	1975	紀伊水道沖	重金属類(カドミウム、水銀等)	1975	紀伊水道沖
有機塩素化合物(PCB等)	1975	紀伊水道沖	有機塩素化合物(PCB等)	1975	紀伊水道沖
ダイオキシン類など	1975	紀伊水道沖	ダイオキシン類など	1975	紀伊水道沖

主な測定物質等

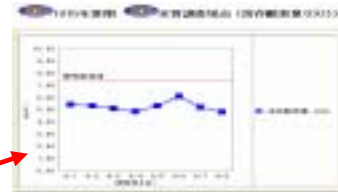
- 溶存酸素量(DO)
- 栄養塩類(窒素、リン等)
- クロロフィルa
- 重金属類(カドミウム、水銀等)
- 有機塩素化合物(PCB等)
- ダイオキシン類など

データ一覧表示機能

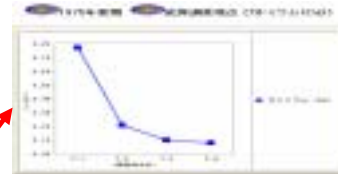


調査地点比較グラフの表示機能

1975年の水質(DO)調査地点比較グラフ表示



1975年の底質(カドミウム濃度)調査地点比較グラフ表示



データダウンロード機能(CSV形式)一括ダウンロード項目別、個別ダウンロードが可能

長期(25年間)経年変化グラフ表示機能

紀伊水道沖(C-2地点)の25年間の水質(DO)の推移

